

## 総合的な学習の時間学習指導案

- 1 日 時 令和5年6月19日(月) 第6校時
- 2 場 所 3年生教室
- 3 学 年 第3学年 男子2名 女子6名 計8名
- 4 単元名 「神石のおいしいを広げよう」
- 5 単元について

## ○児童観

本学級の児童は、3年生になり、社会科や理科など新しい学習が始まったこともあり、どの教科にも興味や関心をもって意欲的に取り組むことができている。総合的な学習の時間の導入では、進め方について、まず、学習の進め方や総合的な学習の時間につけたい力についてのオリエンテーションを行って学習を進めている。4月当初、児童に「神石高原町にはどのようなものがあるか」問うと、「何もない。」と答えた。そこでまずは、神石高原町にある建物や特産物について全員で出し合った。そこから自分たちが知らないことや調べたいことを考えていき出し合ってみると、四仙人やトマトランドなどの公園に疑問をもつ児童が多くいた。また、昨年度の3年生が育てていたこんにやく芋を頂き、植えたことで、「こんにやくいもはどうやって育てるのかな。」「どうやってこんにやくになるのかな。」などこんにやくいもに対する興味関心も出てきている。

本学級の児童は、自分の想いや考えを文章として書き表すことが苦手な児童が多いが、話し合いなど協働的に学ぶことについては、低学年からのグループやペア学習により、意識が高いことが分かる。そしてペア学習やグループ学習については非常に意欲的に取り組み、役割を決めながら活動する姿も見られる。

## ○単元観

神石高原町は、自然・歴史・文化など総合的な学習の教材の宝庫である。自分たちの地域の中から見つけた課題は、まさに自分ごとの課題であり、児童の主体的な学びを生み出すことができると考える。さらに、自分たちの地域を舞台にして学習することを通して、自分たちの地域を知り、地域の人の姿から地域の良さや課題を明らかにし、これからの自分たちの生き方・考え方につなげる学習を行うことができると考える。

本単元で取り上げるこんにやくは、神石高原町の特産品の1つである。神石高原町は、標高500m～700mの山々が続く、清涼な高原地帯である。神石高原町の気候や環境は、全国でも珍しいこんにやく芋の栽培の最適地である。また、こんにやく芋の和玉在来種では、神石高原町は日本一の産地とされている。和玉在来種は、こんにやく成分のマンナン質やデンプンが質・量ともに優れており、和玉在来種から作られたこんにやくは、風味豊かで苦味がなく美味しいと言われている。町内にある新内農園では、玉こんにやく、さしみこんにやく、こんにやくサラダなど様々なこんにやく製品も販売されている。

本単元では、課題発見力自分たちが住む神石高原町の特産物のこんにやくについて調べ、神石高原町のこんにやくの良さに気づき、自分たちもそれを広めていきたいという心情を育てていきたい。その思いのもと、課題解決力どのようにすれば、学校内の人、神石高原町内の人、神石高原町外の人などに効果的に神石高原町の特産品である「こんにやく」を伝えることができるか、思考する場面を設定し、相手意識をもって、児童が主体的・協働的に学び、考えることができるようにする。また、本単元を通して、児童の郷土愛も育てていくことができると考えられる。また、振り返り力「次はどんなことをしたいか」「今自分達はどこまでできているのか」など次につながる振り返りをさせ、スパイラルな学びを充実させていきたい。

この単元を通して、調べたり、伝えたりする方法を知り、郷土愛を育み、今後の学習や生活につなげていきたい。

1学期には、こんにやくについて知ることから始める。神石のこんにやくがなぜ特産物とされているのか調べ、その中で生産者の方々の「神石こんにやくを多くの人に知ってほしい。」「神石こんにやくを次の世代に引き継いでいってほしい」などの想いを知ること良さを多面的に分析していく。以上のことは、地域の特徴やよさを理解することにもつながると考えられる。また、特産品である事実を知るだけでなく、その理由も知ることそれらの背景も考えられるようになってほしい。

2学期には、課題発見力 どうやって神石の特産品である「こんにやく」を広げていくのか、自分たちに今できることは何か考え、実行していく。そこでは、自分達の想いと地域・生産者の想いが離れていないか何度も確認し、試行錯誤しながら何を実行していくのか考えると思われる。必要な情報を集め、それぞれで考えた実行したいことを検討することは、協働的な学びの場、コミュニケーションの機会としても生きる。

3学期には、今までの学習を振り返り、神石こんにやくの良さを十分に広げることができたか、課題をもたせる。そこからどうやったら神石こんにやくの良さを広めることができるか考え実行に移していく。発信する相手についても神石高原町内だけではなく、近隣の市町村であったり、他県の方であったりなど、発信する範囲を広げていきたいと考える。

このように、地域の方から学び、自己を振り返り、できることを考えるという活動は、改めて神石高原町の良さに気付くことができ、探究的な学習のプロセスを組み込むことも可能であることから、課題解決学習のテーマに適していると考えられる。

#### ○指導観

本単元では、子どもたちの「神石こんにやくを広めていきたい」という思いのもと学習計画を立てていく。

指導に当たっては、まず、神石の特産品を調べていくことから始めることで、こんにやくに対する興味や関心を高めていく。そして、こんにやくについて知っていることや知りたいことを出し合いながら、ウェビングマップを活用し情報を共有させたい。その際にインターネットや本などを使ったり、実際に栽培したりしながら、もっと知りたいことを考え、共通の課題を設定させたい。こんにやくについて知り、「それを多くの人に伝える」「伝えるために自分達も何かを作る」というゴールまでを見通した学習計画を立てて取り組ませていきたい。情報収集の場面では、書籍やインターネットの活用を始め、実際にこんにやく芋を栽培したり、こんにやくを育てておられる方にインタビューをしたりするなど体験活動を充実させ、たくさんの情報を集めさせたい。その中で、こんにやくに対する地域の方の思いを知り、地域に対する誇りや愛情についても気付かせていきたい。

単元の最後には、自分たちのこれまでの学習を振り返ったり、思考したりする場面をもつ。その中で自分の成長を自覚し、自分達のふるさとである神石高原町のこんにやくをこれからも広めていきたい、広めるためにもっとできることがあるのではないかなど、これからの学習や生活につなげることができるような振り返りをさせていきたい。

課題解決力	地域のよさにこだわり、身近なものを学習対象にする。
課題発見力	自分達のしたいことを計画し、力を合わせたり、交流したりして協働的に学ばせる。
振り返り力	視点を決めて振り返りを行ったり、ルーブリック評価を取り入れたりする。

#### 6 単元の目標

地域の特産品である「こんにやく」について調べたり、栽培・観察やインタビューをしたりするなど体験活動を行い、探究的・協働的な学習を通して、神石のこんにやくのすばらしさや先人たちの想いや工夫や努力に気づき、自分たちも「こんにやく」のおいしさを広めるためにできることはないか考え、実行することで地域に対する思いを深め、自らの生活や行動に生かすことができるようにする。

7 本校で育てようとする資質・能力

課題解決力	地域の中から、問題を見つける。
課題発見力	自分と相手の考えを比較し、まとめたり伝えたりすることができる。
振り返り力	学習計画に照らし合わせて、振り返ることができる。

8 評価規準

評価の観点	知識及び技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
		課題発見力・課題解決力	振り返り力
単元の評価規準	① こんにゃくの良さや、こんにゃく作りに力を注ぐ人々の思いや工夫がわかる。 ② 自ら課題を設定し、課題解決に必要な情報を収集・比較・分類するなど、探究の過程に応じた技能を身につけている。 ③ 特産物や地域の人々の想いや取り組みを理解し、神石のこんにゃくを伝えたいという願いをもつことは、自分達が探究的に学習していることの成果であることに気付いている。	④ 神石のこんにゃくの良さに気付き、多くの人に広めるためにどうすればいいか計画を立てている。 ⑤ 神石のこんにゃくの良さについて、自分の言葉で相手に伝わるようにまとめている。 ⑥ 友達が活動で見つけたものと、自分が見つけたものを比較したり整理したりしながら、解決に向けて考えている。 ⑦ 神石のこんにゃくの良さを広めるために、どんな相手にどんな方法で伝えるのか、相手意識や目的意識をもって表現方法を選び、他者に伝えている。	⑧ 神石の特産品である「こんにゃく」について課題を設定し、計画を立て取り組んだことを振り返っている。 ⑨ 自他の考えを生かしながら友達と協働して取り組もうとしている。 ⑩ 「神石のこんにゃくの良さを誰にどのように紹介するか」という問題解決に向け考え、行動しようとしている。

9 単元におけるルーブリック（思考力・判断力・表現力等）

	A	B	C
項目	神石のこんにゃくの特徴を考え、自分の言葉で相手に伝えたり、友達や大人の感じ方などと比べたりしながら、協力して次の課題を考えている。	神石のこんにゃくの特徴を考え、自分の言葉で相手に伝え、協力して次の課題を考えている。	神石のこんにゃくの特徴を考えたり自分の言葉で相手に伝えたりすることができていない。

10 学習過程ごとの主な学習活動と評価規準（全70時間）

学習過程ごとの主な学習活動	評価方法
---------------	------

一学期

4月

【課題設定】

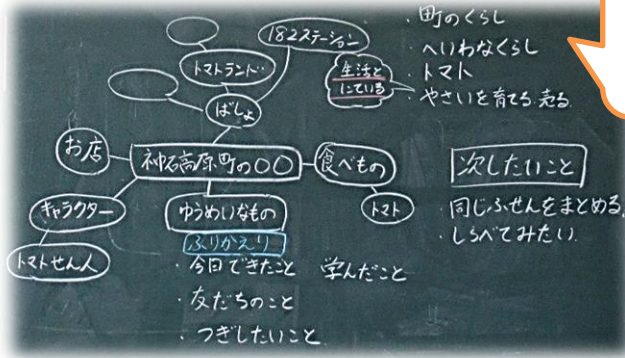
○「総合的な学習の時間」の学習方法を知る。



昨年度、同じ中学校区の三和小学校3年生が使われたパワーポイントを参考にさせてもらって、来見小学校3年生版に作成し直して、オリエンテーションを行った。  
 ・どんなことを学ぶのかな？  
 ・どうやって学習を進めるのかな？

○単元の課題設定をする。

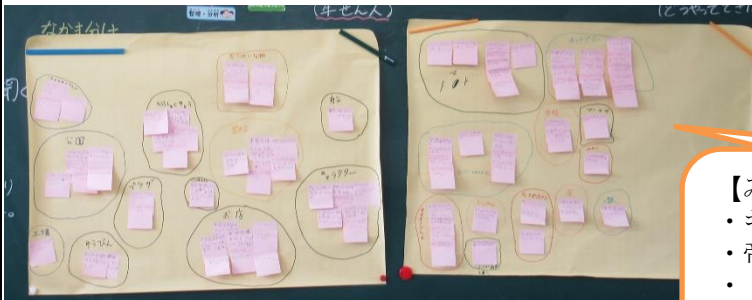
・神石高原町の有名なものを出し合い、多くのものがあることを知り、自分が一番気になることを考える。



「神石の〇〇」をたくさん集めた。ウェビングマップを使って、神石で有名な食べ物やキャラクターや場所を集めた。



出てきた考えを仲間分け



【みんなが気になったこと】  
 ・キャラクター（四仙人って何？）  
 ・帝釈峡（よく分からない）  
 ・トマト（わからないことがたくさん）  
 ・プラザ（どうやってできたのか）

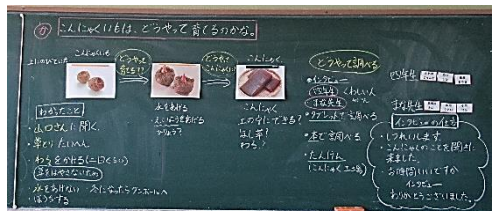
5月

神石高原町の特産品「こんにやく」博士になろう

【情報収集1】

○設定した課題について調べる。

・こんにやく芋を4年生からもらって植えたけれど、どうやって育てるの？ どうやってこんにやくになるの？



どうやって調べたらいいかな？

去年育てた4年生に聞いた方がいいかな？

地域の山口さんという人がよく知っているらしいよ。電話で相談してみよう。

○山口さんに電話をしてみよう。

教頭先生と練習



本番！山口さんと電話です！



山口さんが教えに来てくださることになりました！  
こんにやくいもの植え方や育てかたを教えてくださいます！

○「神石のこんにやく」についてゲストティーチャーを招きインタビューをしたり、こんにやくを植えたりする。



①こんにやくの良さや、こんにやく作りに力を注ぐ人々の思いや工夫がわかる。

3年いも、2年いも、たるごを植えるよ。土を三角になるように掘って、こんにやくのピンクの芽を傷つけないようにまっすぐになるように植えるよ！

6月

○調べたことや芋植えの体験から、もっと調べたいことや調べる方法を考え、情報収集する。

- ・「こんにやく仙人」ってどんな人物なのだろう。



どうやって調べようかな？  
タブレットも使ってみよう！

四仙人は神石の特産品  
をイメージして作られたら

他の仙人についても調べてみました！

○テーマ決定

「めざせ！こんにやくマスター！」



こんにやくを作った後は、こんにやくパーティーをしたいな！

○「神石のこんにやく」の特徴を調べる。(本時)

いろいろなこんにやくの  
試食をしました！



⑤神石のこんにやくの良さについて、自分の言葉で相手に伝えるようにまとめている。

ペアになってこんにやくの違いを探ります



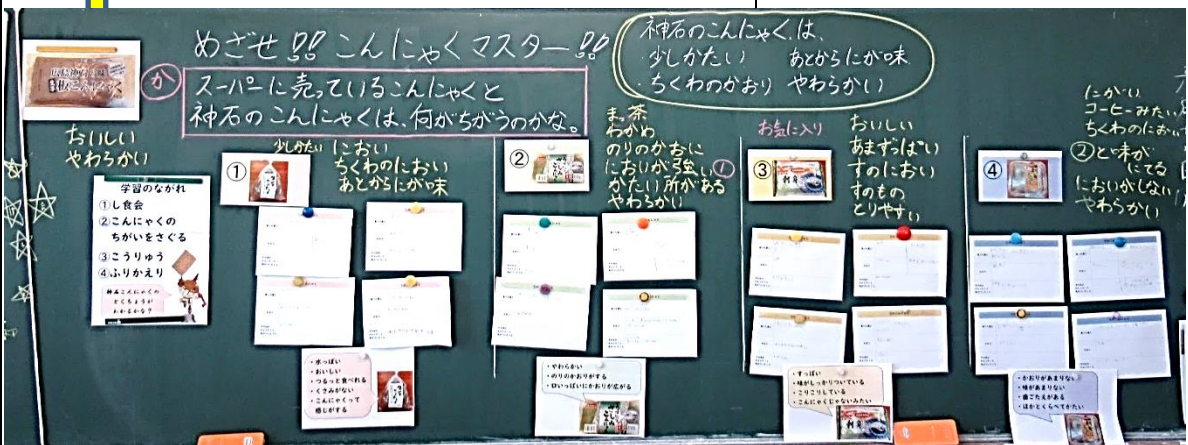
のりの香りがするな～

なんでだろうね？

商品ラベルを見て、産地を特定！

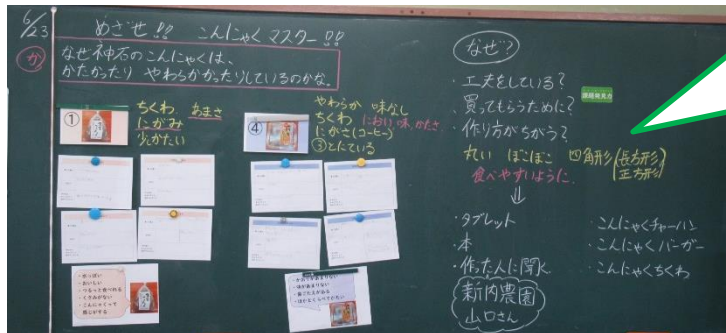


神石高原町産って書いてあるよ！

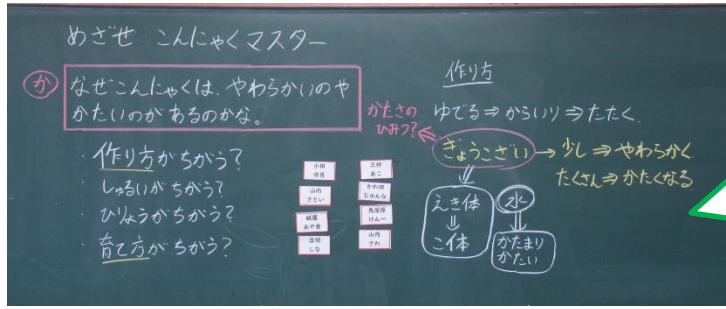


新たな問い

○なぜ、神石のこんにやくは、堅かったり柔らかかったりするのかな。



何か工夫をしているのかな？  
作り方が違うのかな？  
いろいろな固さや形のものがあるのは、いろいろな人に買ってもらうためかな？  
調べてみよう！



タブレットや本でこんにゃくの作り方を調べました！「固さのひみつは凝固剤や水かもしれない！」と考えた！

【整理・分析】

- こんにゃくについて情報収集したことを整理分析する。
  - ・「神石のこんにゃく」の特徴について視点を定め整理していく。
- ゲストティーチャーの方に来てもらい、畑にわらを敷いたり、肥料を混ぜたりする。



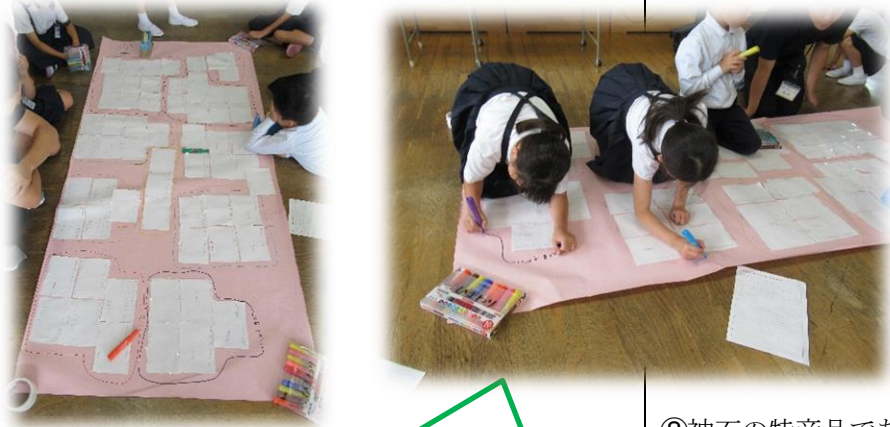
肥料

わら

根本にわらをしくのがポイント

【まとめ・表現】

- こんにゃくについて分かったことをまとめていく。



新内農園を見学してわかったことをまとめていく。

⑧神石の特産品である「こんにゃく」について課題を設定し、計画を立て取り組んだことを振り返っている。

二学期

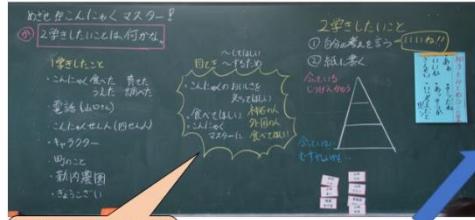
9月

【課題の設定2】

○総合的な学習の時間での目的を再度確認して、2学期にどんなことをしたいか考える。

2学期【課題】

神石高原町のこんにやくをたくさんの人に知ってもらうにはどうしたらいいのだろう。



もう一度、総合的な学習の時間での目地をかくにん!

じゃあ目地を達成するために2学期はどんなことをしたいかな?

～ブレスト～

1. 練習  
テーマ「大人になってしてみたいこと」

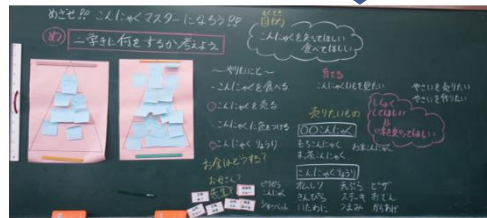
- 犬を飼いたい!
- 旅行へいきたい!
- 大きな車に乗りたい!

2. 本番  
テーマ「2学期にしてみたいこと」

- こんにやくを丸ごと食べたい!
- こんにやく料理をつくりたい!

ブレストを使って「2学期にどんなことをしたいか」考えた。

神石こんにやくのことをもっと知るために、もっと広めるためにどんなことを2学期にしていこうとしたいのだろう...



試食してもらって美味しかったら食べてもらおうよ!

こんにやくを  
食べたい!  
売りたい!  
料理をしたい!

↓

どんな料理があるのかな?

↓

こんにやく料理はたくさんあった!でも・・・

↓

先生?  
お母さん?

材料費はどうしよう?

こんにやく料理を食べてもらい神石こんにやくのおいしさに気付いてもらいたい!そして神石こんにやくを広げたい!

④神石のこんにやくの良さに気が付き、多くの人に広めるためにどうすればいいか考えている。

【情報収集2】

○知りたいこと、伝えたいことについて情報収集し、整理する。

・何を、誰に、どのようにして伝えるか、情報を見直し、整理する。

○「こんにやくの食べ方」について料理本やインターネットなどで調べて情報収集をする。

・収集した情報をもとに自分達でこんにやくを作ったり、オリジナルのこんにやく料理を考えたりする。



こんにやく料理について本やインターネットを使って調べた。



お客様が喜ぶだろうということで、おかず系のものでデザート系のものを選ぶことになった

⑥友達が活動で見つけたものと、自分が見つけたものを比較し、共通する良さや違いに気付いている。

⑦神石のこんにやくの良さを広めるために、どんな相手にどんな方法で伝えるのか、相手意識や目的意識をもって表現方法を選び、他者に伝えている。



立ち止まりポイント

こんにく料理を作ることが決定したけど  
材料費はどうしたらいいのだろう...

○どうやって材料費を集めるかを考え、昨年度の3年生がどのようにしてお金を集めていたのか聞きに行く。

9月15日

こんにく料理を作りたいけど  
ざい料ひがひつようだね...

【今日の課題】  
・ざい料ひはどうやって集めようかな？  
・どんなこんにく料理を作ろうかな？

なぜこんにくマスター!!  
① 全体は、どうやって集めるのかな?  
② 先生(みんな)  
③ お母さんお父さん  
④ 自分のお金

4年生は、  
なを要する  
かりる  
1つの取原、て  
冬やさいのたね  
売って  
テザート系と料理系に分かれたらしいね!  
買ってくれる人もうれしいよ!

4年生にお金をどうやって集めたか聞きに行こう!

去年は校長先生にかりたよ!

どのこんにく料理にしようかな?

昨年度の3年生は校長先生にお金を借りて、苗を買い、できた野菜を売って、校長先生にお金を返金したことを知ることができた。

これをヒントに...

3年生の畑で育てているピーマンやトマトを売ることにになった!

10月

○作りたい料理の材料費などを調べて、料理をするために必要な金額を考える。

10月6日

こんにく料理を作ってみたいね

【今日の課題】  
どれぐらいお金を集めたらいいかな?

なぜこんにくマスター!!  
① 何円たわたらいいかな?  
目ひよう金がく 4600円!!

りようやざいりようを考えていくらひようか考えました!

レモン100円	ピーマン 357円	トマト 700円	ピーマン 300円
レモン 900円	ピーマン 410円	トマト 1500円	ピーマン 400円
レモン 1000円	ピーマン 1327円	トマト 1400円	ピーマン 400円
レモン 1400円	ピーマン 1400円	トマト 1500円	ピーマン 400円

目ひよう金がく 4600円!!!

○目標金額をもとにトマトとピーマンの値段を考える。  
・野菜の売り方・日時・お店を開くために必要なもの考える。

スーパーの広告をもとに高すぎず、安すぎない金額を考えました。

10月13日

目ひよう金がくは、4700円!

【今日の課題】  
トマトとピーマンのねだんはいくらにしようかな?

スーパーで売っているトマトは200円、ピーマンは50円ぐらいだったよ!

それならトマトは180円、ピーマンは50円ではんばいしよう!

売りは? 日時は? ほかに用意するものは?

分たんしてほうそう原こうポスター、旗を作ろう!!!

校長先生にもお願いに行きました!

【今日の課題】  
トマトとピーマンのねだんはいくらにしようかな?  
売りは? 日時は? ほかに用意するものは?

ほうそう原こう  
ポスター  
はた

校長先生からの許可ももらいました。

○お店を開くために必要なものを作っていく。  
・ポスター作り、旗づくり、かご作りと役割分担してお店を開くために必要なものを作っていく。



絵を描いたり、色をつけたら目立っていいかもね。

飾り付けをしたらお客さんが来てくれるかも！

昨年度の4年生がお店を開くときに旗を作っていたよ！

○畑で作った野菜を売って材料費を集める。



机で売るチームと歩きながら売るチームに分かれて売りました。

トマトのようにヘタをつけて...

見事完売！



**大成功！！**

○ゲストティーチャーの方にきていただきコンニャクイモの収穫をする。



たくさん採れて楽しい！

たるとい言葉を教えてもらったよ！

○地域の人にこんにやくについて発表するために必要なこと（方法・内容）を考える。

【まとめ・表現2】

○発表会の準備・練習をする。

- ・こんにやくの良さなどについて分かりやすく伝える方法を考える。
- ・伝え方を考えながら、グループで協力して練習する。

○学習発表会で、地域の方にこんにやくについて発表する。



こんにやくのことについて調べてわかったことや、新内農園を見学して気が付いたことをもとに劇をしました。

11月

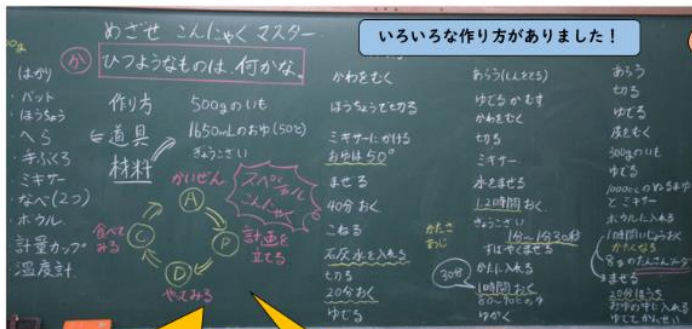
○「収穫したコンニャクイモで手作りこんにやくをつくらう」という課題をもち、こんにやくを作るために必要なものは何か調べる。

新たな課題

11月10日

収穫したこんにやくイモでこんにやくを作ろう！

【今日の課題】必要なものは何か？



作って→食べて→改善していくことがおいしいこんにやくが作れるんだね！

1回作っただけじゃだめなんだ！

くんが見つけた動画の作り方が分かりやすかった！

APCDサイクルでスペシャルこんにやくを作ろう！



調べてみるといろいろな作り方があり、どの作り方で作るか悩む子どもたち。動画があつてわかりやすい、Aくんの見つけた作り方で作ることを決めました！

○調べた作り方でこんにやくを作る。



12月

○道の駅で売っているこんにやくと自分たちで作ったこんにやくを食べ比べてみて何が違うのか考える。

完成したこんにやくをパクリ。「苦い。」校長先生にも食べてもらいましたが感想は「ああ！苦い！」さて、どうしたらいいのかな...?

12月1日

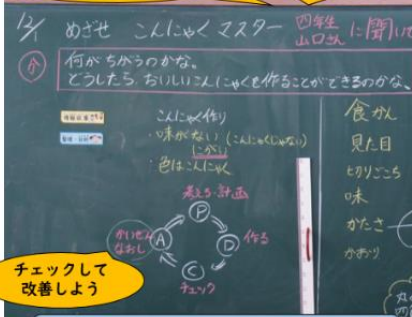
こんにやくを作ったぞ！食べたぞ！めっちゃ苦かったぞ！

【今日の課題】プロのこんにやくと何がちがうのかな？

去年は四年生がこんにやくを作っていたな...

こんにやくと言えばやっぱり山口さん...

手作りこんにやくとプロのこんにやく何がちがうのかな？



チェックして改善しよう

みんなにとってのスペシャルこんにやくってどんなこんにやく？

手作りこんにやくの良い所+プロのこんにやくの良い所 = スペシャルこんにやくだ！

次回気を付けることは...



食感は...見た目は...味は...かたさは...

気が付いたことはメモメモメモ！

・分量をしっかりと量る  
・たくさん混ぜる  
・炭酸ナトリウムの量をもう少し減らす  
など、次回のこんにやく作りで気を付けることを考えました。

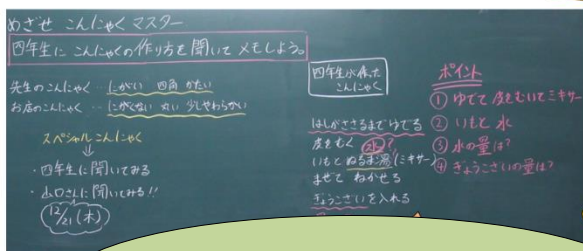
○昨年度こんにやくを作った4年生にこんにやくをどうやって作ったのか聞きに行く。

12月15日

そういえば、去年四年生がこんにやくを作っていたな...

【今日の課題】四年生がどうやってこんにやくを作ったのか聞きに行こう！

誰が何を言うのかな？



たくさん教えてもらったけど凝固剤の量はわからなかった



どうやって作ったか教えて下さい！

えーっと、たしか...

去年のワークシートを確認！

4年生に去年どうやってこんにやくを作ったのか教えてもらいに行きました。初めにゆでていたところなど、作り方が違うところがたくさんありました。

○ゲストティーチャーの方にきていただき、こんにやく作りをする。

分量もしっかり教えてもらいました。

12月21日

山口さんとこんにやく作り！

・こんにやく200g・ぬるま湯900cc  
・炭酸ナトリウム35g・ぬるま湯2cc

ゆでて皮をむいたこんにやくいもを切って

ミキサーでまぜて

ぎょうこざいをくわえてまぜて

お湯を入れてまぜにくい！お湯を加えるこれのくりかえし！

ひたすらまぜまぜ

形を整えて

切って

ゆでて

かんせい！

・ミキサーでしっかり混ぜること  
・水をしっかり使うこと  
・凝固剤の量  
・手でもしっかり混ぜること  
など教えてもらいました！

三 学 期	<p><b>【課題設定3】</b></p> <p>○学習したことをもとに、神石高原町のこんにやくについて知らせる方法を考える。</p> <p>3学期【課題】</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">                 神石高原町のこんにやくをたくさんの人に知ってもらおう。             </div>	
	<p><b>【情報収集3】</b></p> <p>○調べたことを効果的に発信する方法について調べる。 (こんにやく図鑑、こんにやくレシピ本、こんにやく弁当、ポスター、チラシ、PR動画、商品のパッケージなど)</p> <p><b>【整理・分析3】</b></p> <p>○発信する方法からどのように「こんにやく」をPRしていくのか考える。</p> <p>○作った成果物をどうやったら広く知らせることができるか考える。</p> <p>○成果物を他グループと交流し、改善案を考える。</p> <p>○改善案をもとに仕上げを行う。</p> <p><b>【まとめ・表現3】</b></p> <p>○自分たちで考えた内容や方法を実践する。</p> <p>○神石高原町のこんにやくを広める活動を行う。</p> <p>○これまでの学習を振り返る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・お世話になった方にお礼の手紙を書く。</li> <li>・ついた力や成長したこと、生活に生かしたいことなど、自己肯定感を感じられる振り返りをする。</li> </ul>	<p>⑨自他の考えを生かしながら友達と協働して取り組もうとしている。</p> <p>③特産物や地域の人々の想いや取り組みを理解し、神石のこんにやくを伝えたいという願いをもつことは、自分達が探究的に学習していることの成果であることに気付いている。</p> <p>⑩「神石のこんにやくの良さを誰にどのように紹介するか」という問題解決に向け考え、行動しようとしたことに対して、計画と照らし合わせて振り返っている。</p>

## 1 1 本時の学習

## (1) 本時の目標

神石のこんにゃくの特徴について自分の考えを出し合い、次の課題解決に向かう。

## (2) 本時の評価規準

神石のこんにゃくの特徴を考え、自分の言葉で相手に伝えたり、友達や大人の感じ方などと比べたりしながら、協力して次の課題を考えている。

## (3) 準備物

〔指導者〕 3種類のこんにゃく 特徴を書くワークシート

〔児童〕 なし

## (4) 学習の展開 (18/70時間)

学習活動	指導上の留意事項	評価規準および判断基準(方法)
1 学習計画をふり返る。  2 今日の学習の流れを確認し、本時でどんな力がついたらいいのか確認をする。  3 めあてを確認する。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・四仙人について学習したことを振り返り、本時でどのような学習をするのか考える。</li> <li>・本時でこんにゃくを試食して特徴を見つけることを伝え、児童の意欲を高める。</li> <li>・児童と本時の流れや時間を確認することで、活動の見通しをもたせ、意欲的に学習に取り組むことができるようにする。</li> <li>・本時のめあては児童の言葉で作る。</li> </ul>	
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">             神石のこんにゃくは、           </div>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">             どんなちがいがあのかな。           </div>	
4 試食会をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ループリックで評価基準Bを決め、活動の意欲を高める。</li> <li>・3種類のこんにゃく(神石のこんにゃく・群馬のこんにゃく・安いこんにゃく)を用意して試食をする。</li> <li>・こんにゃくの名前は伏せておき、どれが神石のこんにゃくか予想をさせることで意欲を高める。</li> </ul>	
5 こんにゃくのちがいを見つける。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・食べる前に視点(食べた感じ、香りなど)を与えておき、ただ食べるだけにならないようにする。</li> <li>・その他で感じたことや気付いたことがあればワークシートに記入させておく。</li> </ul>	

<p>6 友達と交流する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の見つけた特徴を友達に発表する。</li> <li>・先生方（大人）の感じ方も掲示し自分の感じ方と比較させる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・神石のこんにやくの特徴を考え、自分の言葉で相手に伝えたり、友達や大人の感じ方などと比べたりしながら、協力して次の課題を考えている。（行動観察・発言）</li> </ul>
<p>7 情報収集の方法を考える。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・なぜ神石のこんにやくに（食感はやわらかい・食べたとき香りが広がる）などの特徴があるのか。という疑問をもたせ、情報収集の方法を考える。</li> </ul>	
<p>8 振り返りをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシートに、本時の学習の振り返りを書かせる。</li> <li>・次時からの見通しを立てておく。</li> </ul>	

1.2 板書計画

